

# 熊本県 熊本市

## 震災土木施設対策課

宮本 慎也（都市建設部）



### 担当業務の内容

私は、平成29年1月1日から6月30日まで、熊本地震で被害を受けた熊本市に被災地支援に行っていました。

平成28年の熊本地震で被災した宅地の復旧業務に携わりました。陥没した地盤の復旧や傾いた家屋の傾斜修復などに対する補助金の受付窓口業務、折損や倒壊した宅地擁壁の復旧業務などを行いました。

また、本来、宅地は個人財産であるため、公共事業として復旧する仕組みになっていないため、こういった宅地を補助対象とするかなどの制度づくりにも携わりました。



### 苦労したこと・工夫したこと

補助事業は、一定の公共性があるものを補助対象として復旧します。市民の方から「自分の宅地も復旧してほしい」「できる限り敷地を狭めないように復旧してほしい」などの要望を受けられますが、限られた予算の中で復旧するため、全てを復旧することはできません。また、復旧方法もできる限り安価なものになります。

宅地は個人財産であるため、本来は自分自身で復旧しなければならないことや公共工事として復旧する以上、できる限り安価なものでしか復旧できないことをご理解いただかなければならないことが苦労しました。その補助事業に該当しない場合に、別の補助事業をご案内し、少しでも支援できるように努めました。

### 印象的なエピソード

普段の公共事業では、個人の宅地を工事することがないため、特有の課題があると感じました。家と家の間にある擁壁を工事する場合には、工事スペースが狭いため、それも工事方法の検討に加味する必要がありました。

そういった条件も踏まえて、業者と相談し、最適な復旧方法を選定するようにしていました。

### 所感

補助金の受付開始など各補助事業が動きはじめ、復旧復興の段階に移りつつあります。そんな中、支援業務に従事できたことが意義深く、良い経験となりました。もし稲城市で災害対応が必要となった場合にも、この経験を素早い復旧復興に活かしたいと思います。

